

団体基本情報

| | |
|----------------|---|
| 団体名 | 特定非営利活動法人 こねこサポーター |
| 活動分野 | 社会教育/まちづくり/子どもの健全育成 |
| 活動目的 | 動物の虐待や遺棄の防止、適正な取扱いや健康及び安全保持を念頭に、行き場を無くした猫の保護活動を事業とする。この活動を通して、学校・家庭・地域においての保護活動の積極的参加を促し、一人ひとりが命を守る架け橋となる行動のきっかけになり、人と動物とが共生する心豊かな社会作りに貢献することを目的とする。 |
| 活動内容 | <ul style="list-style-type: none">・捨て猫・野良猫、行き場を無くした猫の保護と飼育、譲渡に関する事業・動物愛護の推進と教育に関する事業・飼育者登録システムとボランティア情報網等の構築とサポート事業・飼い主の疾病等による入院等の一時保護事業 |
| 所 在 | 野々市市稻荷1丁目125 |
| 電話番号 | 080-7339-1545 |
| メール | konekosapo@gmail.com |
| 代表者 | 角谷 亜紀 |
| 会員数 | 19人 |
| 設立年 | 2021年 |
| 野々市市民活動センター登録日 | 2022年1月31日 |
| 活動日 | 毎日 |
| 会 費 | 有/年額 5,000 円 |
| 連絡先 | 担当者 角谷 亜紀 |
| | 住所 野々市市稻荷1丁目125 |
| | 電話番号 080-7339-1545 |
| | メール konekosapo@gmail.com |

活動実績

設立当初 11 名で始めた活動でしたが、現在では約 40 名のメンバーで活動を行っています。令和 5 年 8 月には NPO 法人から認定 NPO 法人となり、活動地域も石川県全域へと広がりました。令和 6 年 1 月 1 日に発生した能登半島地震以降は、被災地支援の一環として、里親募集サイト「ペットのおうち」様のご支援を受け、野々市市御経塚にキャットシェルター「ペットのおうち野々市シェルター」を開設・運営しています。このシェルターは、主に被災地に取り残された猫や、住民が避難・転居した地域に残された猫を受け入れる施設です。

(1) 保護実績

令和 3 年度：猫の保護頭数 196 頭（設立初年度）
令和 4 年度：猫の保護頭数 286 頭
令和 5 年度：猫の保護頭数 453 頭
令和 6 年度：猫の保護頭数 466 頭

保護した猫たちは、新たな家族との出会いを目指して譲渡活動を行っています。

また、譲渡が難しいと判断される猫については、終生飼育を行い、看取りまで責任を持ってお世話しています。

(2) 地域猫活動

地域猫の活動としては、毎月約 50 頭の避妊・去勢手術を実施しています。また、地域猫の見守り活動の一環として、不要になったペットフードを回収し、地域猫のお世話をしてくださいって方々へお届けする活動も行っています。

(3) 教育・地域連携

現在、金沢第一高等学校の学生さんが、地域貢献活動の一環として週一回シェルターの清掃ボランティアに参加してくれています。私たちは、これから未来を担う子どもたちが、猫とのふれあいを通して心身ともに健やかに育つける環境づくりを目指しています。



第一学院高等学校の生徒様のボランティア風景



シェルターの猫たち